

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



**ピアフ**  
【2011.11.9/劇場】

今年観た舞台の中で一番感動しました。レコードでしか聴いたことのないピアフですが、大竹しのぶさんの中にまさにピアフが存在していたのではと感じさせる迫力がありました。(柏崎市/40代/男性)

大竹しのぶさんがとにかくすごかったです。華があるし、かわいらしいし、セクシーだし、今までいろいろなステージを観てきましたが、とにかくすごかったです!(匿名希望/女性)



**野村万作・萬斎狂言公演**  
【2011.11.13/能楽堂】

能楽堂での公演は非常に趣きがあり、出演者の息づかいが聞こえてくる近さもとても良かったです。日本人で良かったと思える文化を体感できました。(匿名希望)

公演に入る前の解説がたいへん参考になりました。狂言は楽しくて愉快なもの。心が癒されますね。夫も連れてまた来たいです。(新潟市/70代/女性)



**りゅーとぴあ・ベートーヴェン・ツィクルスVol.6 茂木大輔のオーケストラ・コンサートNo.7**  
【2011.11.19/コンサートホール】

はじめてベートーヴェンの「田園」を聴いたのですが、とても素敵な演奏で感動しました。その他の曲もすべて良かったです。(新潟市/30代/女性)

茂木さんの絶妙なトークと素晴らしい解説、いろんな楽曲が楽しめて眠るどころじゃなかったです(笑)。「田園」を本当に理解できました。こんなこと初めてです。茂木オケ最高!!(新潟市/60代/女性)



**りゅーとぴあ・ベートーヴェン・ツィクルスVol.7 イリーナ・メジューエフ ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ選集 第1回**  
【2011.12.4/コンサートホール】

楽譜の中に化石として横たわっているものを、瞬時に躍動感あふれる生きた音楽としてよみがえらせる、まるで魔法を見ているかのような演奏でした。(新潟市/30代/女性)

特に最後に演奏された「ワルトシュタイン」が素晴らしい、引き込まれました。緩急の力強さだけでなく、まろやかさや音の清らかさに心を動かされました。(匿名希望/女性)

# RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2012 Winter vol.27 | Life with Performing Arts



感動は自由席。

【CONTENTS】  
Spotlight Interview 三谷幸喜  
Noism Report  
Ryutopia Navigation  
山本真希の世界オルガン紀行  
ぶらりFURUMACHI  
感動の余韻  
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2012 Winter

## りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

### プレゼント①

抽選で  
ペア2組  
4名様



イタリアンレストラン  
「リバージュ」(館内3F) ランチ券

### プレゼント②

抽選で  
ペア2組  
4名様



第70回新潟定期演奏会/東京交響楽団  
公演チケット ※プレゼントチケットはA席となります。ご了承ください。

応募方法:ご希望の商品名(①「リバージュ」ランチ券、②「第70回新潟定期演奏会/東京交響楽団」公演チケット)、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌を入手した場所、本誌へのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.27プレゼント係」present@ryutopia.or.jp 応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送(公演チケットは当選のご連絡)をもって替えさせていただきます。また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2012年2月20日(月) 必着



イタリアンレストラン  
「リバージュ」3F  
TEL 025-224-7022  
営業時間/ランチ11:30~14:30  
ディナー17:00~20:00(LO 19:30)

新潟県産 食育健康メニュー (1/4~1/31)

- メニュー
- ・佐渡沖の葉ブりと市内産アスパラ菜のソテー
- ・バルサミコ酢ソースと越乃黄金豚フィレ肉のソテー
- ・ジャポネソースの盛り合わせ
- ・本日のスープ
- ・季節のサラダ
- ・新潟県産コシヒカリご飯
- ・特製デザート
- ・コーヒー又は紅茶



お一人様  
¥1,500 (税込)

※2月1日よりメイン料理を一新してご提供致します。  
※館内イベント開催時等はご予約のお客様のみとさせていただきます。

## 【編集後記】

あけましておめでとうございます。2012年もりゅーとぴあでお客さまにたくさんの感動と出会っていただけるよう、スタッフ一同励んで参ります。さて、新年は毎年恒例の「宮川彬良とアンサンブル・ベガ」のニューイヤー・コンサートでスタート! ほっこり気分を満喫できる素敵な演奏会ですので、白山神社への初詣も兼ねて、ぜひご家族やお友だちと一緒にいらしてください!(編)

今号の表紙:新潟市ジュニア音楽教室 第7回スプリングコンサート(2011)より ジュニア合唱団のロビーコンサート

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあの他にも下記にて無料配布しています。  
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、新潟県ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など  
■次号のりゅーとぴあマガジンvol.28は2012年4月1日発行予定です。

## お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

# 三谷幸喜の “冒険作”、見参!

舞台上に映像にと引っぱりだこの劇作家・三谷幸喜。2011年は生誕50周年の「三谷幸喜大感謝祭」として、破竹の勢いで新作を発表。この感謝祭のトリを飾る『90ミニッツ』が、りゅーとびあに登場する。盟友・西村雅彦×近藤芳正出演で贈るこの作品、三谷をして「冒険」と言わしめるものになりそう。初演前の稽古場で聞く、その内容とは?

——既に3本の新作を書かれた「三谷幸喜大感謝祭」も最終作です。

——今回が最もリスクです(笑)。ワンシチュエーションで90分、出演者二人はほぼ出っぱり。暗転も転換も音楽も笑もナシ。僕は喜劇作家を自任していますが、自分の武器を一度取り払った上で、気心の知れた俳優たちとどこまでできるか、挑戦したかったんです。

——西村雅彦さん、近藤芳正さんでの二人芝居は、『笑の大学』以来、13年ぶりですね。

2年前、劇団を一時的に復活した際、二人から『笑の大学』をもう一度やりたいと言われたんです。でも、あれは評価の定まった芝居だから、どうせなら50歳の僕らの舞台をやろうよと提案し、二人が乗ってくれて。よく「○○(過去の作品名)みたいなものを観たい」とリクエストされますが、似たものではなく、全然違って、かつ「また観たい」と言われる作品が作りたいんですね。

——今回の作品では、「倫理」がテーマだそうです。

今まで、一つのテーマを深く掘り下げることは稀でしたが、今回はテーマ性の占める割合が大きくて。命の尊さや医者倫理を扱います。人生の折り返し地点を過ぎ、知人を何人も見送って、生死について考えるようになりました。登場人物の意見は真向から対立しますが、どちらも正しいし、正しくないかもしれない。こういう芝居って終わり方が難しく、僕なりに考えてはいるけれど、稽古場でどうなるか、まだわかりません。

——つまり、最初から神のように全てをコントロールしたくない?

実際には劇作も演出もやるわけだから、この作品の現場では、どうあっても僕が全能の神ではありません。ただ、神なりにプレッシャーを感じたり悩んだりしているんです。『笑の大学』の演出は僕ではなかったので、舞台の演出家・俳優としては劇団以来。成長していないと恥ずかしいから、お互いに必死ですよ。

——りゅーとびあには、一人芝居「なにわバタフライ」以来の三谷作品登場です。二人芝居という形態を、どうお考えでしょうか。

自分のホンに関して言えば、一人芝居はやや特殊で、演劇の最小単位・原点は二人芝居じゃないかと思うんです。対立する二者がいて葛藤が生まれ、ドラマになっていく。群集劇にしても、一人が誰かに対して喋るわけで、いわば二人芝居がたくさんある構造。だから、演劇の原点だと考えています。

——映像も手がけるお立場から見た、演劇の魅力、そして、今回の舞台の見どころとは?

映画と演劇では観客動員数が桁違いなので、作り方も自ずと変わる。僕の映像しか観たことのない方は、観劇して驚かれるでしょう。僕自身、映画を撮り始めて演劇のライブ性に目覚め、生演奏をよく使うようになりました。今回はさらに踏み込んで無音ですから、実に演劇的。客席からの影響が大きいので、咳やくしゃみは禁止です(笑)。こちら、咳すらさせない緊張感ある芝居を作らないといけません。と同時に、人間ってどこか喜劇的だから、いい塩梅でおかしみも出せたらと思いますね。

取材・文:高橋彩子

三谷幸喜  
Mitani Koki

1961年7月8日生まれ、東京都出身。83年に劇団“東京サンシャインボーイズ”を結成(94年以降、30年間の充電中)。劇作家、演出家、脚本家、映画監督、小説家として多彩に活躍。近作に舞台「ろくでなし啄木」「国民の映画」「ベッジ・バードン」、ドラマ「わが家の歴史」「short cut」、映画「ステキな金縛り」など。



## 90ミニッツ Information

【公演日】2012年2月4日(土) 17:00・5日(日) 14:00  
【会場】りゅーとびあ劇場 【作・演出】三谷幸喜  
【出演】西村雅彦 近藤芳正  
追加席¥5,000、U25シート¥4,500(※25歳以下の方対象の限定割引席)  
協賛:岩塚製菓株式会社

写真:石川純

# 無限に広がる夢を追い、 世界を舞台に未来を描く

遡ること7年前、日本初となるヨーロッパスタイルのプロフェッショナル・ダンス・カンパニーとして誕生したNoism。独創性溢れる作品群に、光り輝く舞踊家たち、海外進出の実現——。この幾歳月の中で、彼らが手にしてきたものは限りなく大きい。そして今切り開かれた、さらなる道程。芸術監督・金森穰が次に描く未来、Noismが挑む新たなステージとは……。



第4期活動更新決定記者会見(2011年10月20日)

撮影:村井勇

Noism、2016年まで活動期間延長決定——。それは、日本ダンス界の歴史がまたひとつ塗り替えられた瞬間だった。2004年4月、芸術監督に金森穰を迎え、りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館の劇場専属舞踊団として設立を果たしたNoism。以降地元・新潟を拠点に日本コンテンポラリー・ダンス・シーンを牽引し、内外から大きな支持を集めてきたのは周知の通りだ。だが当の金森にとっては、未だ道程の途上。「振り返ってみても、まだこれだけしか達成できていないのかと思う」と、冷静に自らの軌跡を俯瞰する。「手応えとしてあるのは、当初



「Psychic3.11」より 撮影:村井勇

描いていた理想像の三割程度。ひとつは海外に出ていくこと、もうひとつは研修生カンパニーをつくること、そしてもうひとつは継続するということ……」。

日本初であり、唯一となるヨーロッパスタイルのプロフェッショナル・ダンス・カンパニーとして存在する意義と責務。その自負はまた、妥協を許さぬ舞台人の確たる決意を支えている。金森は言う。「この環境が当たり前になってはいけない。常に戒めを忘れてはいけない。自分たちがいなくなったら、全てがそこで終わってしまうのだから。」

今回決まったのは、第4期活動(2013年8月～2016年7月末)に向けた3度目の契約更新。この新たに用意された扉の先に、彼が見据えるものとは何なのか? 尋ねると、意外な答えが返ってきた。「過去2度の更新のときは、それぞれ“今度のシーズンではこれを成し遂げなければ”という明確な目標があった。でも次は何かを大きく変えるというよりも、今あるものをもっと盤石に、さらに基盤を強固にすべきだと考えている。我々の活動が本当に価値あるもので、外部から招聘されるような存在にならなければ。そのためには変革ではなく、プロ意識を持った、より質の高い舞踊家を育てていかなければ」。

珠玉のレパトリー群に、栄誉ある賞の数々、海外進出の敢行、Noism2の立ち上げ——。手にしてきたものは確かに大きい。だがそれらを踏まえ、今



劇的舞踊「不マノ物語」より 撮影:種山紀信

は地盤強化を図る時期だと話す。

「まずは、外の世界を見ること。それにより“まだまだ未熟なんだ”“ここまで来ることができた”と様々なものを体感するだろうし、自分たちが何者なのか改めて気付かされるはず。我々が今後成すべきことを見定めるためにも、もっともっと世界に飛び出していきたい。そして何より、こんなにも支えてくれている新潟のために、できる限りのことをしていけたらと」。

想いはすでに、さらなる未来へ。描かれるものはいつだって、あまりにたやすく想像を超える。揺るぎなき視線のその先に、どんな景色が見えているのか。願うことはただひとつ。どこまでも無限に広がる、夢の続きを追いかけてみたい。

取材・文:小野寺悦子

## Noism2 春の定期公演2012

Noism2は、新メンバー5名含む8名が在籍するNoism1の研修生カンパニー。3回目となる「春の定期公演2012」では、Noism1「OTHERLAND」にゲスト振付家として参加した稲尾芳文&K.H.稲尾を迎え、新作『オレンジスカイ』(予定)を発表します。このほか、2011年5月に初演されて以来、好評を博している金森穰振付レパトリーの『火の鳥』を同時上演。Noism2の単独公演としては、初めての新潟県内ツアーも行います。若き舞踊家たちによる渾身の舞台をどうぞお見逃しなく!



Noism2「火の鳥」(2011年) 撮影:村井勇

【日時】2012年2月17日(金) 19:00/18日(土)・19日(日) 17:00  
【会場】りゅーとびあスタジオB 【入場料】全席自由 ¥1,500 【出演】Noism2  
1.新作『オレンジスカイ』(予定) 演出振付:稲尾芳文&K.H.稲尾  
2.金森穰振付レパトリー『火の鳥』(2011年) 演出振付:金森穰

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援してくださる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは<http://www.noism.jp>「活動支援」/りゅーとびあ事業課(TEL.025-224-7000)までお問合せください。

# RYUTOPIA NAVIGATION 2012 WINTER / SPRING

2012年冬～春のおすすめ公演をピックアップ。  
公演情報の詳細は本誌折込のりゅーとびあカレンダーをご覧ください。

## クラシックの王道を行くベートーヴェンの名曲

りゅーとびあ・ベートーヴェン・ツィクルスVol.10  
第69回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団  
■2012.1.15(日) 17:00開演  
■コンサートホール

連続演奏会「りゅーとびあ・ベートーヴェン・ツィクルス」のフィナーレは、「傑作の森」といわれるベートーヴェン中期を代表する2つの名曲、交響曲第6番「田園」とヴァイオリン協奏曲をお届けします。指揮は巨匠・秋山和慶。ソリストには、名だたるオーケストラと共演し、いま世界で最も注目されているヴァイオリニストの一人、セルゲイ・ハチャトゥリヤンを迎えます。



秋山和慶



セルゲイ・ハチャトゥリヤン

## 飯森指揮で贈るバッハ、ハイドン、モーツァルト

第70回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団  
■2012.3.25(日) 17:00開演  
■コンサートホール

有名な「G線上のアリア」を含むバッハの管弦楽組曲第3番、チェロ界のホープ石坂田十郎がソリストを務めるハイドンのチェロ協奏曲、天才モーツァルトが遺した荘厳なミサ曲の「戴冠ミサ」と盛りだくさんのプログラム。指揮は新潟にも多くのファンを持つ飯森範親。ソプラノの吉原圭子ほか若手中心の歌手陣と、いしがた東響コーラスの美しい歌声にもご期待ください!



飯森範親



石坂田十郎

## 弦楽四重奏の名曲をコンサートホールで!

クァルテット・エクセルシオ  
弦楽四重奏曲連続演奏会〈総集編〉  
■2012.2.4(土) 15:00開演  
■コンサートホール

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンの作品を、2009年から3年間にわたって紹介してきたクァルテット・エクセルシオの「弦楽四重奏曲連続演奏会」。その総集編として、ハイドンの「皇帝」、モーツァルトの「ハイデル・セット第2番」、ベートーヴェンの「ラズモフスキー第3番」という超人気作をお届けします。究極の室内楽をコンサートホールの豊かな響きでお楽しみください。



## りゅーとびあ発!日本・イタリア連携のオペラコンサート

りゅーとびあオペラ劇場オペラコンサート2012  
ヴェルディ「リゴレット」ハイライト!  
■2012.3.3(土) 17:00開演 ■コンサートホール

映像・解説付で名作オペラの名場面をコンサートホールの極上音響で聴ける毎年好評のオペラコンサート。今回はアーティストック・ディレクター小鉄和広の協力により、日本とイタリアが連携し、日本の復興と次世代の成長を応援するりゅーとびあ発のオリジナル公演として開催します。イタリアからは国際声楽コンクールの入賞者ヴラディミール・サズドフスキ(バス)を新潟へ招聘。また日本在住者からも優れた歌手を共演者として抜擢するため、2011年9月に国内オーディションを開催。第1位に輝いた新潟市出身の小川伸子(ソプラノ)が出演します。さらにヨーロッパから2人、日本から1人の客演を迎え、コンサートに花を添えます。



小川伸子 ヴラディミール・サズドフスキ アルド・カブート アルフィオ・グラッソ 有田真恵

## 新春聴き初めは「アキラさん&アン・ベガ」に決まり!

宮川彬良とアンサンブル・ベガ  
りゅーとびあのニューイヤー・コンサート2012  
■2012.1.8(日) 16:00開演 ■コンサートホール

2012年もりゅーとびあのコンサートは、アキラさんとアン・ベガでスタート。幅広いジャンルの楽曲を華麗なサウンドでお届けします。今回の目玉は、新潟市ジュニア合唱団との共演でお聴きいただく、りゅーとびあで生まれたミュージカルナンバー。素敵なお音とアキラさんの楽しいトークで幸せ気分を満喫できます。4歳から入場できる「子どもたちへ贈る「アキラさんのお年玉」」も同日開催。



宮川彬良

## ファミリーに大人気!楽しいオルガンコンサート

ニューイヤー・オルガンコンサート  
■2012.1.14(土) 11:30開演  
■コンサートホール

新春恒例の家族みんなで楽しめるオルガンコンサート。オルガニストの浅井美紀をゲストに迎え、山本真希がりゅーとびあのオルガンの魅力や仕組みを楽しくナビゲートする1時間です。会場に設置される大スクリーンでは、オルガニストの華麗な演奏テクニックを迫力あるライブ映像で鑑賞できます。入場料は中学生以上¥500(小学生以下無料)。4歳から入場できます。



浅井美紀



山本真希

## 名門オーケストラが名曲を携えて堂々の再来日!

ウィーン放送交響楽団  
■2012.3.7(水) 19:00開演  
■コンサートホール

バーンスタイン、ペンデレツキ、ロストロポーヴィチ、そしてサヴァリッシュ…。数々の巨匠が育て上げた名門オーケストラをドゥダメル、ネルソンズに続く若き俊英マイスターが率いて来日。ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」、ピアノ協奏曲第5番「皇帝」ほかのレパートリーを、マイスターがどう料理するかが最大の聴きどころです。みずみずしい音色をお聴き逃がしなく。



コルネリウス・マイスター



シュテファン・ヴラダー

## いろんな演劇の魅力にふれてみよう!

第2回 芸術のミナト☆新潟演劇祭  
■2012.3.10(土)～3.20(火・祝) ■劇場、スタジオB、能楽堂 ほか

短期間で様々な演劇を観られたり、ワークショップに参加できたりと、内容盛りだくさんの「芸術のミナト☆新潟演劇祭」。その楽しみ方をいくつかご紹介します。

### バラエティ豊かな作品をたっぷり鑑賞!

劇場、能楽堂、スタジオなど様々な会場でバラエティ豊かな作品を楽しめるのがこの演劇祭の一番の魅力。ベテランから若手の地元劇団、市民劇団、伝統芸能団体、大学演劇研究部など、オリジナリティあふれる新潟の劇団の作品を観くらべてみましょう。



新潟市民劇団 座・未来 劇団第二黎明期 劇団@NDANTE  
新潟大学演劇研究部 情熱華劇団

### 人気クリエイターと一緒に作品づくりにチャレンジ!

演劇シーンで注目を集める劇作家・演出家を講師にワークショップを開催。新潟市民歌「砂浜で」を題材に創作過程を体験して作品を発表したり、即興的にショートシーンをつくったり、演劇づくりの面白さを体験してみましょう。  
※参加には事前申込が必要です。



中屋敷法仁 柴幸男 谷賢一

### 県内の高校演劇部による優秀作品を観てみよう!

平成23年度新潟県高校演劇県大会で最優秀賞と優秀賞に輝いた2作品を連続上演。高校生ならではの若いエネルギーに満ちた舞台は一見の価値あり!入場無料・予約不要ですので、友だちを誘って出かけましょう。



新潟江南高等学校 演劇部 塩沢商工高等学校 演劇部

### 演劇ファン必見!新潟初登場のゲスト劇団に注目!!

東京の若手演劇シーンで独特の存在感を放つ「DULL-COLORED POP(ダルカラードポップ)」がゲストに登場。重厚な悲劇からコメディ、ロック・ミュージカルや翻訳劇まで演劇の可能性を隅々まで追求する演劇ユニットの最新作を上演します。地元劇団の作品と観くらべて、終演後の「演劇人トークセッション」に参加すれば、演劇鑑賞の魅力を再発見できること間違いなし!



DULL-COLORED POP

## 歌人・馬場あき子による書き下ろし新作能

新作能「影媛」  
■2012.1.21(土) 13:00開演 ■能楽堂

2011年7月に国立能楽堂の委嘱作品として上演された話題作を、りゅーとびあで再演。歴史に翻弄されながらも恋人への一途な想いを貫いた影媛の物語を、歌人ならではの感性でみずみずしく描き出し、能の新鮮な魅力を現代によみがえらせます。演出は新作能の演出に定評がある梅若玄祥。現代能楽界を代表する喜多流・観世流の能楽師による異流共演も新作能ならではの見どころです。



撮影:青木信二

## 能楽堂で狂言を楽しく体験!

りゅーとびあ狂言ワークショップ  
■2012.2.22(水) 18:00開演 ■能楽堂

「野村万作・萬斎狂言公演」でおなじみの狂言師を講師に迎え、能楽堂で楽しみながら狂言の世界にふれることのできる体験講座。狂言の実演を見たり、狂言ならではの面白いセリフや動きを体験したり、狂言面をつけたりと内容も盛りだくさんです。大人も子どもも大歓迎!狂言をまだ観たことがない方もこの機会に愉快的な狂言の世界にふれてみてください。



## 春休みは子どもと一緒にりゅーとびあへGO!

春恒例の爽やかな感動を届けてくれる新潟市ジュニア音楽教室の合同コンサートや演劇スタジオキッズ・コースAPRICOT(アプリコット)の新作公演、子どもたちが能楽に親しめるワークショップなど、家族みんなで楽しめる春のりゅーとびあへお出かけください。

新潟市ジュニア音楽教室  
第8回スプリングコンサート  
■2012.3.31(土) 14:00開演  
■コンサートホール

新潟市ジュニア音楽教室(オーケストラ・合唱・邦楽合奏)による春の合同コンサート。迫力あるサウンドのオーケストラ、元気いっぱいの合唱、柔らかな音色が魅力の邦楽合奏の演奏を一度に聴けます。ジュニア音楽教室に入団希望の方も、まずはこのコンサートへどうぞ!

前回公演より

演劇スタジオキッズ・コースAPRICOT 2012春季公演  
「お芝居探検隊」  
■2012.3.24(土)～28(水) ※26日(月)は休演 開演時間未定  
■スタジオA

春恒例のAPRICOT公演は、3つの短編をオムニバス上演します。2年ぶりに、演出・作曲・振付をAPRICOTメンバーが担当。ゲラゲラ笑って、ワクワク楽しめる、コミカルな短編集をつくります。数々の感動作を創ってきたAPRICOTが挑戦する抱腹絶倒のコメディをお楽しみに!

前回公演「スーホの白い馬」より

こども能楽たいけん☆ワークショップ  
「さわってみよう能の世界」  
■2012.3.29(木) 13:00開演  
■能楽堂

子どもたちが能楽に親しむことのできる体験型公演。能舞台を歩いてみたり、笛や太鼓など能の楽器を鳴らしたり、ダイナミックな能の作品を観たりなど、楽しみながら能の世界に親しめます。対象は小学生と中学生。同伴の保護者の方も見学できます。

前回公演より



RYUTOPIA et cetera



Kitaraのオルガン



札幌の町

### オルガン・インフォメーション

- ニューイヤー・オルガンコンサート(1/14)  
オルガンをまだ聴いたことのない方も大歓迎!演奏とトークが楽しめる1時間。
- グレンツィングオルガンの魅力 No.13「J.S.バッハとスペイン音楽」(2/25)  
ドイツとスペインのオルガン黄金時代を堪能できるプログラムです。  
※公演情報の詳細は「りゅーとびあカレンダー」をご覧ください。

## 山本真希のオルガン世界紀行

文 山本 真希(りゅーとびあ専属オルガニスト)

vol.7

### 北海道札幌市 ～札幌コンサートホールKitaraでの演奏～

四季折々の自然が美しく、北の都として洗練されたファッションをはじめ音楽や美術などの芸術活動が盛んな町、札幌。ドイツから帰って初めて訪れたのは数年前の冬でした。爽やかで乾燥した空気、真っ白な町並み、雪を覆ったもみの木。“ドイツみたい!”冬の町の佇まいが良く似ていて、懐かしい気持ちがこみあげて来たことを覚えています。

町の中心部の近くには札幌コンサートホールKitaraがあり、芸術文化の拠点として幅広い活動が行われています。アリーナ型で素晴らしい音響を誇るホールは、新潟と同じぐらいの規模で、ほぼ同じ大きさのオルガンも設置されています。オルガンは、フランス、アルザス地方のストラスブルに工房を置く、世界的に優れたオルガン製作者であるアルフレッド・ケルン社製の楽器で、北海道の雄大な大地と針葉樹林をイメージして製作されたとのこと。明るく美しい楽器をはじめ、視覚的印象や心地よいホールの雰囲気がりゅーとびあに

似ているように感じられ親近感を覚えました。

Kitaraでは、開館当初からフランスより毎年、現役音大生をオルガニストとして迎えています。3月の大震災の影響から帰国を余儀なくされ、前代未聞のオルガニスト不在の事態となりました。そんな中、5月の公演のピンチヒッターをお願いされ、僅かながらでもお役に立てるように、また復興へ向けての願いを持って演奏したいと思ってお受けしました。温かいスタッフの皆さんに迎えていただき、素晴らしい音響のホールで、3日間思う存分オルガンに触れ、幸せな時間を過ごしました。練習後には、名物の味噌ラーメンを求めて町へ。演奏があるといつもホールとホテルを往復するばかりですが、その地が味わえない、おいしい食事は必ず堪能せねば!どこに行ってもどんなに疲れようとも、この情熱は決してなくなる、何とも不思議です。

子どもの日に行われたコンサートは多くの家族連れでにぎわい、熱心に耳を傾けてくださいました。

PROFILE Yamamoto Maki  
大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガン・コンクール第3位。りゅーとびあ専属オルガニスト、大阪相愛大学オルガン科講師。新潟市在住。



※古町(FURUMACHI)：りゅーとびあに一番近い老舗商店街

## ぶらりFURUMACHI

文・イラスト：迫 一成(hickory03travelers)

vol.7

### 「寒いのもまた」

先日、息子と妻と白山公園で遊び、きれいに紅葉した木々に感激しながら、りゅーとびあの空中庭園を歩いて信濃川へと抜けるという贅沢で心地良い時間を1円もかけずに過ごしました。それと同時に寒い冬が来るのかと想像すると気分が少し下がってしまうのは残念ですが、「いや、冬は冬で楽しいんだ!!」と自分に言い聞かせているこのごろの私です。

寒いからこそ、楽しめるものは古町にたくさんあって、温かい飲み物(例えば古町糰製造所さん)や、食事(例えば桜蘭さんの肉まん)は、ほっこりしてついにつこり顔になってしまいます。それと、お店や施設などにいった時のあの「あったか〜い」って感じ、いいですね。ストーブの匂いとかがするの。そう思えるのも、寒い通りを歩いてまちをそぞろ歩くからこそ体験で、そういうのが町の良さだと思います。

また、冬は日が落ちてからの明かりのあたたかさを感じる事ができる時期で、外から



見るりゅーとびあの存在感も好きですし、上古町の控えめのダウンライトの雰囲気もおおすすめです。オシャレなカフェで通りを眺めながらおいしい食事やお酒を楽しむのもいいですね。いろいろ想像していると、なんだか、暖かくなるようなデザインをしたくなってきました。寒いのもまた良いですね。古町で、冬を楽しみましょう!!

PROFILE Sako Kazunari 1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔軟かつ活動中。  
<http://www.h03tr.com>

## RYUTOPIA Before? After?



りゅーとびあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りた「パートナーショップ」のお店をご紹介します。

### シープクラブ吉野

グランドピアノと蔵のある落ち着いた空間で美味しいお料理やお酒をどうぞ。ラムのしゃぶしゃぶで使用しているお肉は豊かな旨味を持つ牧場直送の北海道士別産サフォークラム。ジンギスカンもジューシーな生ラムの味を堪能していただけます。



新潟市中央区古町通4-632  
TEL 025-229-3290  
[www.sheepclub-yoshino.com](http://www.sheepclub-yoshino.com)  
【営業時間】平日17:30~23:00、土・日・祝11:30~21:00  
【定休日】月曜日

### パートナーショップ特典

### ワンドリンクサービス

パートナーショップとは?

りゅーとびあで開催された公演チケットか、りゅーとびあ友の会N-PAC mate会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。現在47店舗が加入中!  
詳細はりゅーとびあホームページでご確認ください。  
※公演によっては対象外のものもございます。

## INFORMATION

りゅーとびあ

### ご利用 How much ?

りゅーとびあの様々な利用方法をご提案します。

### 響きの良さはホール並み!スタジオAで本格発表会

プロの演奏家もうならせる本格的な響きを備えたスタジオA。ホールとは違ったアットホームな雰囲気を楽しめます。定員130人で、ピアノ発表会や小規模な演奏会にピッタリです。また、コンサートホールのステージと同じ広さで、リハーサル会場としてもお使いいただけます。本番前の練習や、グランドピアノを使っでの本格的な練習会場として使ってみませんか?

※利用内容、附属設備、利用区分(午前・午後・夜間)によって料金が変わりますので、詳しくは下記へお問合せください。

りゅーとびあ 施設課 利用サービス係 TEL 025-224-5621(9:30~18:00)



ピアノ・声楽発表会/入場無料  
9:00~ 準備、リハーサル  
13:00 開演  
16:30 終演  
17:00 退館

### スタジオA 利用例(9:00~17:00)

■施設使用料 計¥18,700 ■附属設備使用料 ¥12,200  
午前 ¥8,000 演奏会用舞台、チェロ椅子、国産コンサート用グランドピアノ、照明セット(各午前・午後2区分)、音響セット(午後1区分)  
午後 ¥10,700  
合計 ¥30,900

りゅーとびあ

## SHOP 通信

りゅーとびあSHOP(館内2F)  
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

お着物の装いが増えるこの季節、りゅーとびあSHOPでは和の小物をご用意しました。

いろんな色、柄を取り揃えております。どうぞお手にとってご覧くださいませ。ちょっとしたプレゼントにも最適ですよ。

※価格は税込です。



ポーチ ¥1,500



巾着 ¥2,000



ペンケース ¥1,000



小銭入れ ¥1,500

ティッシュケース ¥1,000

りゅーとびあ専属オルガニスト山本真希

## 2012年2月下旬(予定) 待望のCDリリース!

【収録曲】

- A.エレディア:エンサラータ
- A.C.プラーガ:バックーリヤ
- P.ブルーナ:過ったティエント
- P.ブルーナ:ウト・レ・ミ・ファ・ソル・ラ
- J.S.バッハ:目覚めよと呼ぶ声あり BWV645
- J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ
- J.S.バッハ:最愛なるイエスよ我らここに集いて BWV731
- J.S.バッハ:幻想曲ト長調 BWV572
- J.S.バッハ:前奏曲とフーガト長調 BWV541



### 新潟市ジュニア音楽教室(オーケストラ・合唱・邦楽合奏) りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT 新規参加者を4月に大募集!

りゅーとびあや新潟市音楽文化会館で、音楽や演劇を通じて、いろんな地域や学年の友だちと楽しい時間を過ごしませんか?新しい世界がみんなを待っています。

まずは子どもたちのコンサートやお芝居へGO!

### 新潟市ジュニア音楽教室(オーケストラ・合唱・邦楽合奏)

3月31日(土)にりゅーとびあコンサートホールで開催される「新潟市ジュニア音楽教室 第8回スプリングコンサート」で、オーケストラ・合唱・邦楽合奏の3教室の子どもたちの演奏をお聴きください。入団説明会を4月上旬に開催します。

### りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT

3月24日(土)~28日(水)にりゅーとびあスタジオAで開催される「お芝居探検隊」をご覧ください。興味がわいたら入団オーディションや演劇体験ワークショップ(4月中旬開催予定)へどうぞ!



【お問合せ】りゅーとびあ事業課 TEL 025-224-7000

## 鑑賞マナーに 音楽編 についてのお願い

鑑賞マナーは一人ひとりのちょっとした気配りから。りゅーとびあで快適なひと時をお過ごしください。

1. 携帯電話の電源を必ずお切りください



2. アメの袋のチリチリ音にご注意ください



3. 拍手やブラーヴォは最後の響きが鳴り終わるまで待ちましょう



4. 演奏前のおしゃべりは、演奏者が入場したら止めましょう



5. ビニール袋や紙などによる雑音にご注意ください



※鑑賞マナーについて、簡単な小冊子をりゅーとびあ2階のインフォメーションで差し上げておりますのでご利用ください。